

基本理念

私たちは、患者さま方に良質で安全な満足感のある高度な専門医療技術の提供と、地域における救急医療、保健・福祉サービス、介護などの生活の質(QOL)の向上に寄与することを目指します。

研修報告

高知県看護協会「現場で活かせる最新褥瘡ケア」

9月24日に高知市朝倉の高知県看護協会で行われた研修に行かせていただきました。

褥瘡とは、一般に「床ずれ(とこずれ)」といわれており、長期にわたり同じ姿勢で寝たきり等になった場合、体と支持面(多くはベッド)との接触局所で血行が不全となって、周辺組織に壊死が起こるものを言います。[長い時間同じ部位が圧迫されると血流障害を起こし、その部分が壊死する状態]

人間は身体に傷が出来た場合、血液中の物質(血小板など)が傷に集まり治そうと働きかけます。そして、かさぶた(痂皮)になって皮膚が元の状態に戻ります。

褥瘡でも、上記の傷と同様に、血液中の物質が集まり傷を修復していきます。しかし、深い褥瘡の場合、治る時間がかかってしまうため、褥瘡の処置で使用するドレッシング材や軟膏を用いて治していきます。

この研修では、健康な皮膚の状態について、皮膚の構造と機能について知ることから始まりました。

皮膚には、①外界からの異物や紫外線の遮断・保護、②保温・熱の放散、③温痛覚・触覚、④汗・皮脂の分泌、⑤ビタミンD3を生合成、⑥肌を守りトラブルを回避、⑦スキンケア物品・外用薬を取り込む、といった7つの働きがあります。

皮膚に影響を与える要因に、加齢、ストレス、栄養、病気などがあります。ストレスを感じてくると弱酸性(pH4~6)である皮膚(厳密には角質層の上にある皮脂膜)は、酸性へと傾いていきます。栄養はビタミン(B2、B6、A、C、E)、鉄、亜鉛といったものをバランスよく摂ってほしいです。

褥瘡の原因は上記にも書きましたが、圧迫とずれによって起こります。

当院では、医師、看護師、看護助手、セラピスト(理学、作業、言語、音楽の各療法士)、栄養士が協力して褥瘡への対応(予防と治療)を行っております。

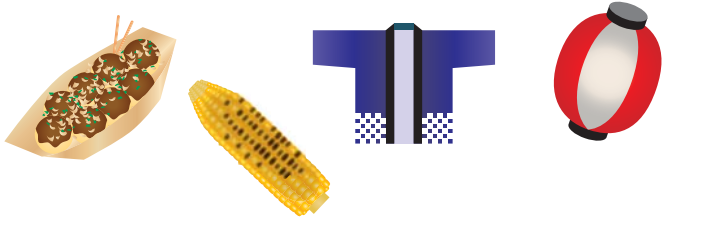
まだまだ学んでいかなければならないことがたくさんありますが、この研修を活かして褥瘡が治るよう、また褥瘡にならないように褥瘡対策委員会のメンバーとして頑張っていきたいと思いました。



清和フェスタ2017

入院生活をされている患者様やその家族様に楽しんで頂こうと9月12日に清和病院でフェスタが開催されました。今年は11年目という事もあり、Newフェスタと題し、レイアウトから食事メニュー、地域の皆様にも参加して頂き、交流の輪が広がる機会になればとプログラム内容も大きく変えて行いました。しかし前日から雨が降っており、当日も朝から雨でどうなるか心配でしたが、夕方からお天気に恵まれ、出演者の方や一般の方がたくさん参加され、笑顔いっぱいの賑やかなフェスタとなりました。玄番太鼓振興会のオープニングから始まり、若草保育園をはじめ、佐川小学校のキッズダンスクラブの方やでいごの花、中でも高知県調理師会匠庖会によるダイナミックな炎の中であつおのタタキを実演して下さい、皆様からは「美味しい!」「すごい!」というお声を頂き、大盛り上がりのイベントばかりでした。また、ざっくばらん佐川による元気いっぱいのよさこい踊りで会場は一気にヒートアップ。締めくくりは、迫力満点の花火映像によるプロジェクションマッピング。これは8月9日に行われました、鏡川祭りの花火を撮影し流しました。最後に本当の花火を披露し、これには皆様感動で、大盛り上がりでした。来年もフェスタを開催予定ですが、どのような内容になるのかはお楽しみです。毎年参加してくれている方やまだ参加したことのない方、気軽にお越しください。

フェスタ委員長 作業療法士 宮田友美



内科(医師)紹介



小笠原 光成 (おがさわら みつなり)

資格

日本肝臓学会肝臓専門医、日本消化器病学会消化器病専門医
日本内科学会認定内科医

挨拶

はじめまして。高知大学消化器内科の小笠原光成です。
7月から毎週火曜日の内科外来を担当しております。
今後とも宜しくお願い致します。

＊外来受診について＊

お問い合わせは、清和病院代表番号
0889-22-0300まで
ご連絡ください。



地域交流委員会 活動報告

地域交流委員会では、佐川町健康福祉センターかわせみの職員さんと協力して、地域のサロンなどの交流を行っています。

今回は「リズムカルな体操」の依頼を受け、看護師と理学療法士が8/21に「お茶の花サロン」へお邪魔しました。

皆さん生き生きされていて、活気があり、お邪魔させてもらった自分たちが元気を頂きました！また反対に、サロンで行われている「水戸黄門体操」に参加させて頂き、病院でも取り入れたいこともありとても勉強になりました。

依頼があれば町内どこへでもお伺いしますので、お問い合わせは当院までよろしくお願い致します！



通所リハビリテーション せいわ
所長 片岡 幹生

夏の風物詩 流しそうめん



8月25日、日差しがまだまだ暑い中、流しそうめんを行いました。日頃は病棟から外へ出る機会も少なかったり、外へ出られるのも「外は暑い」「あんまり出とうないねえ」と二の足を踏まれたりしますが、この流しそうめんの日となると、いきいきとした表情で、颯爽と会場に足を運ばれます。また、「今年の流しそうめんはいつ？」と毎日のように聞かれ、毎年の流しそうめんを楽しみにしている方もいらっしゃり、ワクワクした表情で会場にいられていました。

皆様が席につき、お膳も揃った所で「いただきます」を皮切りに「そうめん流しますよー」のスタッフのかけ声から、皆様一斉に箸とお椀を持ち、涼しげに水に乗って流れてくるそうめんを夢中になってすくっては、つゆにつけ、一気にズズとすすられます。どの流しレーンもおいしいそうな表情や涼しげな表情でいっぱいになりました。中にはそうめんをすくうことに一所懸命となり、お椀にそうめんの山ができていたり、うまくそうめんがすくえず、悔しそうな表情になっていましたが、うまくすくえて食べることができた時の表情はとても幸せそうでした。

「お腹一杯、ごちそうさま」と満足そうに笑い、「おいしかった、ありがとう」「またやってね、楽しかった」と、スタッフに優しい声をかけていってくれたのは嬉しい限りです。病棟での生活では、季節の移り変わりについて、ついつい見過ごしがちになってしまいますが、作業療法活動にて、このような季節を感じられるイベントを企画し、そのイベントに多くの患者様が参加されることで、夏の暑さの中に涼を呼ぶ昔ながらの伝統を肌で感じ、普段にない体験がよい刺激となり、患者様にとって、楽しい夏の思い出として記憶に残れば幸いです。

音楽療法士 湊谷 和



清和病院送迎車(シャトルバス)運行のお知らせ【無料送迎】



清和病院の各科外来診察、リハビリ、面会などで来院される方で、送迎車両への乗り降りができる方(車いす対応不可)を対象としますので、お気軽にご利用ください。

【お問い合わせ先】 清和病院 TEL0889-22-0300

- ★運行は、清和病院診療日とします(日曜・祝日は運休します)。
- ★時間やルートの変更、乗下車の待機等の対応はございません。
- ★天候や道路状況等により運行が遅れる場合がございますのでご了承ください。
- ★大雨・積雪等、著しい天候不良及び警報発令時は運行中止する場合がございます。
- ★安全の為、乗下車時の見守り介助をいたします。

11月							12月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4							
			A	B		A							
5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
	C	A	B	C	A	B		A	B	C	A	B	C
12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
	A	B	C	A	B	C		B	C	A	B	C	A
19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
	B	C	A		C	A		C	A	B	C	A	B
26	27	28	29	30			24/01	25	26	27	28	29	30
	C	A	B	C				A	B	C	A	B	C

Aルート【尾川・斗賀野方面】



発車時刻表	
Aルート	
古畑バス停	10:20
尾川中	10:30
西山公民館前	10:40
斗賀野郵便局	10:50
岡崎	11:00
清和病院	11:05

Bルート【加茂・永野方面】



発車時刻表	
Bルート	
清和病院	10:00
土佐加茂駅	10:10
上郷ローソン	10:20
襟野々	10:30
湖月飯店前	10:40
清和病院	10:45

Cルート【庄田・黒岩・ムロハラ方面】



発車時刻表	
Cルート	
清和病院	10:00
庄田越知分岐	10:10
下山	10:20
新由留峠橋	10:30
マルナカ	10:40
清和病院	10:50

～ここに一闪あり～

今回は、栄養士から清和病院の「栄養科」の役割について紹介したいと思います。

- ①病気の治療や改善、健康維持に配慮した安全でおいしい食事を提供することです。
当院の給食は日清医療食品への全面委託であり、セントラルキッチン方式を導入しています。これにより、温かいものは温かく、冷たいものは冷たい状態で食べて頂くことができます。
- ②食事相談、栄養指導として、普段の食生活を見直して病気の改善、予防のために患者さんとお話しさせていただき、個人に合った納得できる食情報の提供と、継続的指導を行います。
- ③チーム医療の一員として医療効果が得られるように、患者さんの栄養状態を確認し個々に応じた栄養管理を行います。当院では各病棟へ栄養士を配属しています。直接患者さんと接し栄養管理を実施することで、栄養状態及び全身状態の改善が図れるよう取り組んでいます。日々のカンファレンスを通じて多職種と連携し、患者さん一人一人の食事サービスと栄養ケアの両面から支えていきたいと頑張っています。



管理栄養士 永野裕子

外来診療案内

診療科科目		月	火	水	木	金	土
外科	午前	●	●	●		●	
	午後		●				
整形外科			●				
内科	午前	●	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	
精神科	初診	精神科は初診のみ予約制となります。					
		午前	●	●	●	●	●
	午後	●	●	●	●	●	
	再診	午前	●	●	●	●	●
午後		●	●	●	●	●	
皮膚科	午前					●	
	午後		●		●		
循環器科	午前		●(1)				●(3)
	午後		●(1)		●(2)		

★診療受付時間 9:00~11:30 14:00~16:30

- 診察時間は、11:00~12:00 13:00~15:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。
- 診察時間は、13:00~16:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。
- 診察時間は、9:00~12:00です。緊急手術等により休診または診察時間が変更になることがあります。事前にご確認ください。

健康レシピ
栄養科

じゃが芋と秋鮭の塩バター

朝夕はめっきり冷え込み、冬支度に追われる季節となりました。秋と言えば、「食欲の秋」ですね。そこで、今回は旬のじゃが芋と秋鮭を使ったレシピを紹介します。

【栄養量】 エネルギー：324kcal

材料(2人分)

- 生鮭…………… 2切
- じゃがいも…………… 大1個
- しめじ…………… 50g
- バター…………… 大さじ1/2
- 塩コショウ…………… 適量
- 刻みねぎ…………… 適量
- 水…………… 50cc



作り方

- ①生鮭はうろこが付いたら包丁の背で取る。表裏しっかり目に塩コショウして15分程おく。
- ②じゃがいもは食べやすい大きさに切り、水に15分さらしておく。
- ③フライパンにバターを入れて熱し、鮭を焼く。じゃがいもとしめじも入れ全体にバターが回るよう炒める。
- ④水を50cc入れ、蓋をして10~15分、じゃがいもが柔らかくなるまで煮る。
- ⑤味見をして、足りなければ塩を振る。皿に盛り刻みねぎをのせる。

【効能】

じゃがいもには、ビタミンB群・Cやミネラル成分が豊富に含まれ、特にビタミンCはみかん並みに含まれています。じゃがいものビタミンCは熱に非常に強く、煮たり焼いたりしても壊れにくく、ガン・高血圧・心筋梗塞などの成人病の予防や、美容に効果的です。また、じゃがいもに多く含まれるカリウムは、体内のナトリウム（塩分）量を調節し高血圧を予防したり、利尿作用によりむくみを改善する効果があります。免疫力を高める食材としても知られており、体調を崩しやすい季節の変わり目には、ピッタリの食材です。

地域の皆様へ

老後の暮らしを応援します。

見学や詳細等について、お気軽にお問い合わせ下さい。

サービス付き高齢者向け住宅
『アットホーム ゆるり』
〒789-1202 高岡郡佐川町乙1775番地4



TEL 22-0300(代表)



インフルエンザの予防接種はもうしましたか？

ご予約や料金についてのお問い合わせは
当院までご連絡ください。